



掲載しきれないイベントの写真などは
下関市公式SNSで配信中！

名池小学校と王江小学校 で閉校記念式典開催



名池小学校は1909年に、王江小学校は1874年に開校。4月から両校は、本市初の小中一貫教育校である名陵学園・名陵小学校として開校します。式典には児童や地域住民、来賓などが出席。在校生から学び舎への感謝の気持ちが述べられました。出席者は想いのこもった閉校記念動画を鑑賞。名池小学校では、色とりどりの風船を空に放ち、王江小学校では、卒業生有志の企画による「王江小最後の校内見学ツアー」が実施され、卒業生たちが校舎などを懐かしんでいました。

バレイン下関新体制へ



(左から)福原康太代表、森本大貴選手、八田康介監督、原田幸清理事長

下関市の社会人サッカークラブ「FCバレイン下関」にJ3でプレーしていた森本選手が新たに加入し、新監督に八田康介氏が就任しました。八田監督は福岡県大川市出身。元J1リーガーで、J1リーグでの指導経験もあります。「守備のときも攻めのイメージをもって動く、攻撃サッカーを目指します」と意気込みを語ってくれました。バレイン下関は2023年に国内4部リーグに相当するJFLへの昇格を、2024年にJ3への昇格を目標にしています。

下関の世界一を届けるほっちゃん！ せきまるフレーム切手発行



「下関のここが世界一！」をテーマに公募した写真で、せきまるのデザインをほどこしたオリジナル切手が3月31日に発行されました。数量限定で、郵便局の窓口とネットショップからお買い求めいただけます。切手で下関の魅力を全国に発信しませんか。

下関北高出身の谷本さん 境川部屋へ入門



6歳から相撲を始めた谷本誠一郎さんは、相撲をするために、岩国市から小・中学校時代のライバルがいる北高へ進学。北高では主将を務め、国体などにも出場しました。春からは大相撲・境川部屋へ。「関取を目指して頑張ります！」と意気込みを語ってくれました。

